



いつのまにか令和7年も過ぎ去ろうとしています。2学期は、人権と進路のPTA研修会にご協力をいただきありがとうございました。新年もよろしくお願いいたします。

PTA 人権研修会

9月16日(火)の授業参観日に、徳島県人権教育指導員の西本篤人さんを講師に招き、『歌や人から学ぶ人権～子ども発メッセージから人権を考えよう～』という演題で研修会を行いました。研修会では、自前のギターを片手にフォークソングやJ-POPの歌を歌いながら、歌の歌詞に込められた親の思いや、子どもの気持ちに寄り添う思いについて、解説を踏まえながら、温かいメッセージや歌声で会場を包んでくれました。

～参加者(保護者・教員)の感想～

- ・歌声と曲が心地良かったです。(保護者)
 - ・歌詞と音楽、歌声がマッチして大変良かったです。(保護者)
 - ・人権コンサートとても良かったです。(保護者)
 - ・今まで知らなかった、歌に込められた気持ち等がよく分かりました。(教員)
 - ・歌詞をじっくり見ることで、歌に込められた想いや言葉の持つ意味を深く考えるきっかけとなりました。「言葉」を大切にしていきたいと思いました。(教員)
 - ・選曲が良かったです。人権にふれる機会になり、参観日と重ねてくれていたことも良かったです。(教員)
 - ・歌詞の意味を分かりやすく説明してくださり、子どもの存在について考え直せた。(教員)
 - ・歌詞を十分かみしめて聴くことができました。(教員)
- 参加した保護者の皆様や教員から、今回の講演会に参加して人権意識が高まったとの声が多くありました。人権について考える時間は、子ども達の笑顔を守る第一歩です。これからも多くの保護者の皆様にご参加いただけることを願っています。



4校合同交流及び共同学習(高等部)

城ノ内中等教育学校、小松島高等学校、小松島西高等学校、ひのみね支援学校の4校で交流及び共同学習を行いました。44名の生徒たちが本校に集まり、4つのグループに分かれて共同作品を作りました。

生徒代表打ち合わせ会で決まった団扇の制作をみんなで取り組みました。大きな団扇にテーマである「星」をみんなで貼り付けたり、絵の具で天の川を描いたり、各自が持ち寄った七夕グッズを飾ったりして、素晴らしい作品に仕上がりました。協力して作品を仕上げる中で、お互いを思いやる気持ちや、相手の考えを尊重する大切さを感じることができました。

作品は、各学校の文化祭や学校祭の時に展示されています。



